

# マネジメントコース研修生のつぶやき

編集者注：このコンテンツは、マネジメントコース（※）の研修生が持ち回りで担当し、それぞれの所感等を述べたものです。

※ 地方自治体職員が、自治大学校の実務や、研修（第1部課程等）の履修によって、実践的に高度の政策形成能力及び行政管理能力の向上を図るもの。

思えば遠くへ来たもんだ……。私自身、西の人間。関東には縁もゆかりもなく、不安いっぱいの上京して早くも3か月が過ぎようとしております。一言で申し上げて、健康で文化的な最大限の生活をさせていただいております。

まず当初は「寮生活」と聞いて、体が身構えていましたが、ノーストレス。通勤で満員電車で揺られることもなく、ドア to ドア通勤で、なんて快適!!自治大学校は駅からも近い立地なので、最近健康のため歩いて立川駅までふらっとお買い物しています。歩くと約20分ぐらいでしょうか。疲れた時は多摩モノレールに乗って高松駅で下車、約5分です。また、自治大は自転車の貸与もしてくれるので、自転車でお買い物もできますし、駅には市営の駐輪場もあって、3時間無料で駐輪できますよ。

立川市は駅まで出ると大変にぎやかですし、飲食店もおいしいお店が多く、最近ラーメン屋巡りにハマっています。一方で、駅を離れると閑静な住宅地といった感じで、緑も多く、よく大型犬を散歩させている家族連れに遭遇することが多く、素敵だなと感じます。お休みの日は、せっかく東京に来たのだからと、ここぞとばかりに行ってみたかったところへ行き、やりたかったことをさせていただいております。私の場合、まず新選組の土方歳三の故郷でもある日野市が目と鼻の先にあったことが幸せの極み。4～5月は、土方歳三の子孫の方が運営されている資料館で土方歳三の愛刀が限定公開される期間でしたので、もちろん見学させていただきました。また、吉祥寺や三鷹も近く、中央線を途中下車して色んな街をぶらぶら散歩してみるのも楽しいですよ。

そんなこんなで、今や不安もどこ吹く風。のびのびと元気に過ごさせていただいておりますし、私自身、都会の空気に触れ、視野が広がった気がします。素敵な同志たちとの出会いを通じて、♪切磋琢磨の朝な夕～♪（自治大学校校歌より）の日々を送っています。

落ち込むこともあるけれど、私、この街が好きです。

（土方歳三資料館にて：日野市）



（三鷹の森ジブリ美術館：三鷹市）

